

浜岡原子力発電所の安全確保を目的とした設備の点検の完了

2026年6月18日

当社は、新規規制基準適合性審査における基準地震動策定に係る不適切事案(2026年1月5日お知らせ済み)を受け、あらためて設備の健全性を確認してきました(2026年3月16日お知らせ済み)。

このたび、予定していた設備の点検がすべて完了したことからお知らせいたします。すべての設備において、安全確保に必要な機能に異常は認められず、健全であることを確認しました。

引き続き、安全確保を最優先の一つひとつの業務に着実に取り組み、地域の皆さまに安心いただける適切な発電所運営に努めてまいります。

1.対象設備と点検内容(塗りつぶし箇所は3月16日お知らせ済み)

➤ 使用済燃料を冷やすための設備、放射性物質を閉じ込めるための設備等(3～5号機)

役割	対象設備と点検内容	対応状況	
冷やす	燃料プールの燃料ラック内に使用済燃料を保管	・ 燃料プールに保管している使用済燃料の数や保管状況の目視確認	実施済
	燃料プールの水位を維持	・ 燃料プール冷却浄化ポンプ、補給水ポンプ、脱塩水ポンプ、消火用水ポンプの確認運転 ・ 可搬式動力ポンプの確認運転および可搬式動力ポンプを用いた注水訓練	実施済
閉じ込める	燃料プールのある原子炉建屋内の負圧維持	・ 原子炉建屋空調設備の確認運転	実施済
	非常時における放射性物質の外部への放出防止	・ 非常用ガス処理ファンの確認運転	実施済
異常の早期検知	・ 燃料プール付近の放射線モニタの計器校正	実施済	
非常時の電源供給	・ 非常用ディーゼル発電機、ガスタービン発電機の確認運転	実施済	

➤ 放射性物質の漏えいのような異常を早期検知する設備(1～5号機、廃棄物減容処理建屋)

役割	対象設備と点検内容	対応状況
異常の早期検知	発電所外につながる排気筒(排気口)、放水口、焼却炉の放射線モニタの計器校正	実施済
	建屋内のエリア放射線モニタの計器校正	実施済

2.点検の結果(今回お知らせ分)

建屋内のエリア放射線モニタを点検した結果、異常を早期検知する機能が健全であることを確認しました。なお、約230台あるエリア放射線モニタのうち、1台において、現場への注意を促す警報機能の不具合が見つかりましたが、すでに復旧を終えており、現在はすべての機能において異常がない状態となっております。

以上